

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

一、労働新聞 昭和十二年十月廿四日（十三日開）

法人謝賜會名古屋出張所

財團協調會名古屋出張所

一、労働参加者 七名（男）

一、従業員数 一九一名（内女二〇名）

一、労働状況

参加者七名は何れも臨時工にして人夫請負業者より雇入れたるものにして、忠孝労働組合に加入、機を見て本職工編入方の運動を為さんとして居つたが、會社側も之を察知し、解雇したるに依り労働に入り復職を要求したるも容れられず、左の如き手當を支給して解決す。

1、満三年以上労働者三名に日給五十六日分

2、三年未満労働者四名には日給四十一日分  
別に常務取締役個人に於いて同情金、金一封を贈與す。